SONY

News & Information

東京都港区港南 1-7-1
ソニー株式会社
東京都港区高輪 4-10-18
ソニーマーケティング株式会社

新商品

2008 年 2 月 21 日

環境に配慮した自社循環材使用モデルなど、液晶テレビ＜ブラビア＞計 11 機種を発売
～デザイン一新・機能も進化　より多様なお客様像に対応する商品を展開～



KDL-46F1 と SU-FL71M の組み合わせ

地上デジタル放送受像機の世帯普及が着実に進み、ハイビジョンコンテンツの視聴が一般的になる中、ソニーは、これまで以上に多様なお客様像に対応すべく、液晶テレビ＜ブラビア＞のラインナップに計 11 機種の新商品を投入します。様々な空間に設置されることを想定したデザイン、豊富な機能を簡単・快適に楽しめる操作性、スポーツ中継や映画など様々なコンテンツに適した画質で視聴できる高画質性能などを進化させ、ソニーはお客様それぞれに最適な＜ブラビア＞をお選び頂ける選択肢を揃えてまいります。

さらに、新商品の一部機種においては自社循環再生プラスチック材の採用を実現、また全機種において従来の同等機種と比較して大幅な低消費電力化を達成し、商品を通じた環境への配慮をさらに進展させました。

型名		発売日	希望小売価格
地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョン液晶テレビ＜ブラビア＞			
F1 シリーズ	『KDL-46F1』（46V 型、フル HD パネル搭載）	3 月 25 日	オープン価格
	『KDL-40F1』（40V 型、フル HD パネル搭載）	3 月 25 日	
	『KDL-32F1』（32V 型）	3 月 25 日	
V1 シリーズ	『KDL-52V1』（52V 型、フル HD パネル搭載）	4 月 25 日	
	『KDL-46V1』（46V 型、フル HD パネル搭載）	4 月 25 日	
	『KDL-40V1』（40V 型、フル HD パネル搭載）	4 月 25 日	
J1 シリーズ	『KDL-32J1』（32V 型）	3 月 20 日	
	『KDL-26J1』（26V 型）	3 月 20 日	
	『KDL-20J1』（20V 型）	3 月 20 日	
M1 シリーズ	『KDL-20M1』（20V 型）（＊）	3 月 25 日（＊）	（＊）
	『KDL-16M1』（16V 型）（＊）	3 月 25 日（＊）	（＊）

（＊）M1 シリーズ「スペシャルカラーエディション」については「3．デザイン」項目および文末で詳述

液晶テレビ＜ブラビア＞新機種の主な特長

1：高画質　スポーツ、映画、写真など各種コンテンツに適した画質で再現
2：操作性　「ブラビアリンク」および「おき楽リモコン」の利便性・操作性向上
3：デザイン　新しいデザイン、置き方、カラーバリエーションによる空間の演出

＊　環境配慮　自社循環再生プラスチックの採用やさらなる低消費電力化

液晶テレビ＜ブラビア＞新機種の主な特長（詳細）

１：高画質

＜ブラビア＞は、スポーツなど動きの速い映像、映画、写真、パーソナルビデオ、ゲームなど、ますます充実するハイビジョンコンテンツを、それぞれの映像特性に合った画質で楽しんでいただくことのできる様々な高画質機能を備えています。

2008年にはスポーツ中継の視聴がますます盛り上がることが予想される中、2007年の導入以来、高い評価を受けている独自の倍速技術「モーションフロー」をフルHDパネル搭載モデル全機種に搭載。新開発した独自の画質エンジン「ブラビアエンジン2」との組み合わせで、滑らかでノイズの少ない映像を再現します。

従来の2倍のスピード（毎秒120コマ）で映像を映し出すとともに、独自のアルゴリズムにより動きの速い映像を残像感少なく、映画特有の輪郭のゆれをなめらかな動画で再現する“モーションフロー”※

スポーツなどのすばやい動きにおける残像感を倍速処理により低減、さらに撮影時に生じた画像のぼやけを検知し補正する映像処理（IBリダクション機能）も加わり、縦・横・斜めの全方向の動きにしっかりと対応してなめらかな動画を映し出します。

さらに、毎秒24コマで撮影されている映画素材特有のパターン（2:3プルダウン）を自動的に検知し、オリジナルのコマの間に新たに4コマ分の映像をつくり出す（MC機能）ことで映画特有の輪郭のゆれを大幅に低減し、DVDやブルーレイディスク、テレビ番組などの映画コンテンツをなめらかな動きでお楽しみいただけます。また、効果の強弱を好みに合わせて選べる強・標準・切の設定をご用意しています。

※フルHDパネル搭載全機種およびKDL-32F1に採用



・**シーンに応じた最適な映像表現を実現する高画質回路“ブラビアエンジン2”※**

「ブラビアエンジン2」は、「ブラビアエンジン」をベースに進化したソニー独自の画質エンジンです。シーンごとの動きや明るさに応じてノイズ低減をコントロールすることができ、動きの少ない映像ではランダムノイズをメインに低減。また暗いシーンではシャープネスを押さえることによってノイズ低減を実現します。さらに被写体の動きと映像のノイズを独自のアルゴリズムで分離してノイズ処理を行うため、ノイズを除去しても残像が発生しにくい、効果的なノイズリダクションが可能です。

※11機種全てに搭載

・映画の質感を忠実に再現する映画鑑賞用の専用画質モード「シネマ」※

映画鑑賞に適した画質モード「シネマ」を株式会社ソニー・ピクチャーズエンタテインメントのサポートにより開発。映画製作者の意図をより忠実に再現し、映画館で上映されるオリジナルにより忠実な画質を再現します。

※11 機種全てに搭載

・ フィルム映画の毎秒 24 コマ映像が同じ映り方で再現される「24p True Cinema」※

毎秒 24 コマで撮影されているフィルム映画。しかし、従来の薄型テレビでは毎秒 24 コマの映像を毎秒 60 コマに変換して入力し画面上に映し出しているため、映画製作者の意図とは異なる映り方をしていました。

「24p True Cinema」では、毎秒 24 コマのままの映像が入力可能となり、また映画と同じ毎秒 24 コマで画面上に映し出します。毎秒 60 コマに変換される際に発生する画質劣化もなくなり、映画館でしか味わえなかったフィルム映画独特の映像をリビングで楽しめます。

毎秒 24 コマの映像（24p）については、ブルーレイディスクフォーマットで規定されており、プレイステーション 3 がバージョンアップにより 24p 出力可能となりました。24p 出力対応機器を＜ブラビア＞に接続頂く事で、映画の質感そのままにお楽しみいただけます。

※11 機種全てに搭載

・写真を、大画面で高画質に楽しむ「静止画専用フォト画質モード」および＜ブラビア＞プレミアム・フォト機能

デジタルカメラで撮影した写真をテレビの大画面で簡単に鑑賞できる「静止画専用フォト画質モード」※1 を搭載。デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影した写真データを＜ブラビア＞で再生する場合、動画の美しさを表現する為に設定された動画用画質モードではなく、「静止画専用フォト画質モード」で表示する事で、フル HD の高精細な画面に、写真らしい高精細で微妙な質感や色彩を再現した画質でお楽しみ頂けます。

デジタルカメラを USB ケーブルおよび HDMI ケーブルで＜ブラビア＞に接続した場合は、フォト（静止画）に適した画質に自動的に切り替わる機能を搭載しています。さらに USB ケーブルで接続する場合には、自動的にスライドショー、あるいはサムネイル一覧表示が開始されます。

このフォト画質設定は、ソニー製のデジタルカメラで撮影された画質を基準に設定されており、ソニー機器同士の組み合わせで、写真を今までになかった感動のフル HD 高画質で快適にお楽しみ頂けます。ソニーでは、この写真らしい高精細で微妙な質感や色合いの表現を可能にする機能を、「ブラビアプレミアムフォト」※2 という名称を付けてご提案していきます。

※1）端子接続：コンポーネント接続/HDMI 接続/USB 接続/DLNA 経由での接続に対応

※2）「ブラビアプレミアムフォト」対応モデル（2008 年 2 月 21 日現在）

＜ブラビア＞	： X7000/X5050/X5000/W5000/F1（32V 型除く）/V5000/V3000 シリーズ
“α”	：“α700”/“α350”/“α200”
“ハンディカム”	：「HDR-SR12」/「HDR-SR11」/「HDR-UX20」/「HDR-CX7」/「HDR-HC9」
“サイバーショット”	：「DSC-T300」/「DSC-T200」/「DSC-T70」/「DSC-T2」/「DSC-W200」/「DSC-W120」/「DSC-W80」/「DSC-H7」/「DSC-H3」
“ﾌﾞﾙｰﾚｲﾃﾞｨｽｸﾚｺｰﾀﾞｰ”	：BDZ-X90/BDZ-L70/BDZ-T70/BDZ-T50

２：操作性

＜ブラビア＞と接続してハイビジョンコンテンツを楽しむことのできる機器の増加に合わせて、機器間連携機能「ブラビアリンク」とソニーが業界で初めて採用した 2.4GHz 無線通信採用の「おき楽リモコン」の組み合わせによる簡単・快適な操作をさらに進化させました。

・<u>置いたまま使える、向けなくても使える、進化した“おき楽リモコン”</u>

2.4GHz の無線通信を採用し、手に持ってテレビに向けなくても、テーブルなどの上に置いたまま、あるいは家具などの障害物をはさんだ場所からでもテレビを操作することができる「おき楽リモコン」は、2007 年の導入以来、お客様から大変使いやすいとの評価を頂いています。今回、新たにリモコン上に「リンクメニュー」のダイレクトボタンを追加。＜ブラビア＞に HDMI ケーブルで接続されている機器の一覧をワンボタン操作で表示することができるようになりました。リモコンを使って接続機器の操作を簡単・快適に行うことができます。

※32V 型以上の全機種に採用



ブラビアリンク対応
おき楽リモコン
F1/V1/J1（32V 型以上）
シリーズに付属



ブラビアリンク対応
シンプルリモコン
J1（26V 型・20V 型）
シリーズに付属

※1）F1/V1/J1（32v 型以上）シリーズには赤外線方式のシンプルリモコンも同梱しております。

・対応機器の増加で「ブラビアリンク」の便利さもさらに向上

HDMI ケーブルのコントロール信号を使用して＜ブラビア＞のリモコンで連動操作ができる「ブラビアリンク」機能において、新たにデジタルビデオカメラ「ハンディカム」や「テレビサイド PC」にも対応しました。リモコン上に追加された「リンクメニュー」ボタンによって、＜ブラビア＞新シリーズとこれらの商品を HDMI ケーブルで接続した場合、各々の付属リモコンを持ち替えて操作する必要はなく、＜ブラビア＞のリモコン 1 つで簡単・快適に操作頂けます。

BRAVIA Link　BRAVIA Link リンクメニュー対応

※　＜ブラビア＞のリモコンで全ての操作ができるわけではありません。



ダイレクトボタン

■ﾘﾝｸﾒﾆｭｰ　：＜ブラビア＞と HDMI ケーブルで接続され、連動操作が可能な機器をワンボタン操作で一括表示します。
■VOD　：HDMI 接続したネットワーク TV ボックスのメニュー画面に切り替えます。
■ﾘﾌﾟﾚｲ　：見逃したシーンなどを約 10 秒さかのぼって再生します。
■見て録　：視聴中の番組をすぐに録画します。
■予約する　：レコーダーの録画予約選択画面に切り替わり、予約したい番組を選んで決定するだけで録画予約ができます。
■見る　：レコーダーの録画済み番組一覧に切り替わり、視聴したい番組を選んで決定するだけで再生が始まります。

※「ﾘﾌﾟﾚｲ」ボタンは、ﾌﾞﾙｰﾚｲﾃﾞｨｽｸﾚｺｰﾀﾞｰとの組み合わせでは使用できません。

「ブラビアリンク」対応商品（2008 年 2 月 21 日現在）

■＜ブラビア＞	：KDL-F1/V1/J1/X7000/X5050/X5000/W5000/V5000/V3000 シリーズ
■＜ブラビア＞ユニット	：BRX-A250/BRX-NT1
■<ﾌﾞﾙｰﾚｲﾃﾞｨｽｸﾚｺｰﾀﾞｰ>	：BDZ-X90/BDZ-L70/BDZ-T70/BDZ-T50
■<ﾎｰﾑｼｱﾀｰ（DVD ﾌﾟﾚｰﾔｰ付）>	：DAV-DZ220/DAV-IS10
■<ﾎｰﾑｼｱﾀｰｼｽﾃﾑ>	：RHT-SF2000/RHT-G800/RHT-G1200/RHT-S10/RHT-G900
■<AV アンプ>	：TA-DA5300ES
■<テレビサイド PC>	：VGX-TP1DTW
■<ハンディカム>	：「HDR-SR12」/「HDR-SR11」/「HDR-UX20」

３：デザイン

液晶テレビの普及が進むことにより、＜ブラビア＞が設置される空間のテイストもこれまで以上に多様になることを考え、ソニーはさらにスタイリッシュさや機能性を求めた設置方法、複数のデザインテイスト、豊富な本体色のチョイスなどの提案を行い、それぞれのお客様のお好みに合わせた空間の演出をサポートします。

・壁よせスタイル

薄型テレビ購入をご検討されたお客様のうち多くの方（＊1）が、当初は壁掛け設置を希望されていながら、壁の強度に対する不安や設置工事の煩わしさから壁掛け設置を諦めている、という調査結果を元に、日本の住宅事情でも工事不要で簡単に設置でき、壁掛け同様に壁にぴったりと設置できる「壁よせスタイル」を新たにご提案します。
中でも、チューナー内蔵46V型で厚さ7.4cmという、これまでの＜ブラビア＞全機種中で最も薄型の設計を実現し、額縁幅約27mmのスリムなフレームラインでスタイリッシュな佇まいの＜ブラビア＞F1シリーズと別売の壁よせスタンド（SU-FL71M）を組み合わせてご使用いただくと、より大画面液晶テレビをすっきりと設置することができます。
弊社はこの「壁よせスタイル」を、壁掛け設置と並ぶ液晶テレビらしい設置スタイルとしてご提案してまいります。

（＊１　薄型テレビを「壁掛け」にしたいが難しい、と回答されたお客様：約60%、ソニーマーケティング株式会社調べ）



壁よせスタイルイメージ



壁よせスタンド「SU-FL71M」（別売）

・デザインの選択肢

F1シリーズには見る角度によって表情を変える新光沢塗装「サファイアブラック」と押し出しアルミを使用した「シルバー」という、2種類の素材を使用したベゼルを用意し、設置される部屋のテイストにあわせた素材感までもお選びいただくことができます。



「サファイアブラック」



アルミ素材を使用した「シルバー」

32V型・26V型・20V型を取り揃えたJ1シリーズでは、セカンドテレビとして置かれる幅広い空間にマッチさせやすいように、ブラック、ホワイト、レッド、ブラウンの計4色の、比較的落ち着いた本体カラーを用意しました。

他方、20V 型・16V 型を取りそろえた M1 シリーズは若年層や女性向けの商品として、コンパクトな筐体デザインにポップでカラフルな色を採用したインテリア性の高い、シルバー・ブラック・ピンク・ブルー・オレンジ・グリーンの計 6 色のカラーバリエーションを展開します。


シルバー


ブラック


ピンク


ブルー


オレンジ


グリーン

さらに、インテリアや持ち物にこだわりのあるお客様のニーズによりきめ細かく対応すべく、ベゼル部分とループ部分のカラーをお客様ご自身でお選びいただく「スペシャルカラーエディション」もご用意しました。
ベゼルカラーとして、ピンク、オレンジ、ブルー、グリーンの中からお選びいただくことができ、ループ部分はそのベゼルカラーと同系色のカラーもしくはシルバーを組み合わせて計 8 種類の組み合わせから、お好みのカラーをお選びいただくことができます。
「スペシャルカラーエディション」は、「e-Sony Shop」（＊１）または「ソニースタイル」サイトにてご購入頂けます（＊2)。

＊１「e-Sony Shop」：店舗内に「ソニースタイル」用の端末を設置し、「ソニースタイル」サイトの取り扱い商品について、インターネットにてご購入頂けるソニーショップです。。

＊2 M1 シリーズ「スペシャルカラーエディション」は 2008 年 3 月下旬より先行予約販売を開始する予定です。


ピンク×ピンク


ブルー×ブルー


オレンジ×オレンジ


グリーン×グリーン


ピンク×シルバー


ブルー×シルバー

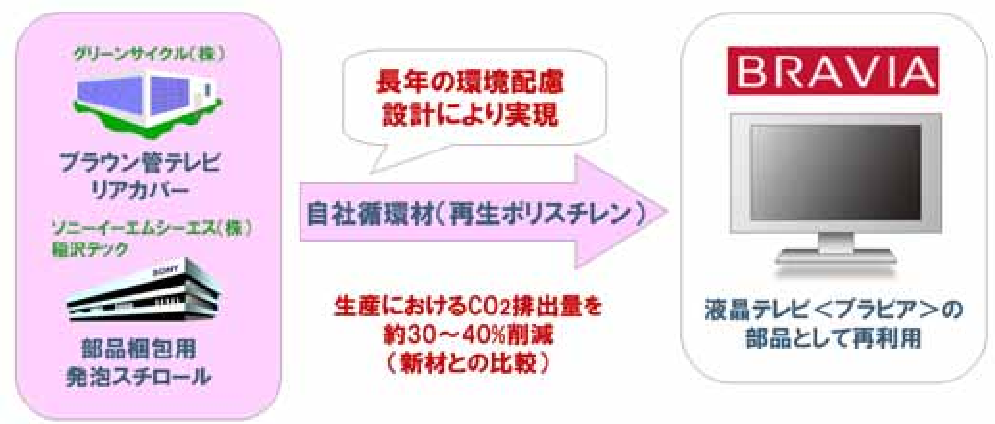

オレンジ×シルバー


グリーン×シルバー

＊　環境配慮

11 機種の新商品のうち 9 機種において、自社循環再生プラスチック材の採用を実現しました。ソニーが業界で初めて確立したテレビ用難燃性プラスチック素材の自社循環の仕組み（＊1）によって、過去にソニーが販売した＜トリニトロン＞カラーテレビの一部プラスチック部品や、液晶テレビ＜ブラビア＞の製造過程で発生する発泡スチロール廃材を精製、厳しい品質管理の下で、高品質な資源循環材を確保して＜ブラビア＞の一部部品に使用することが可能となりました。さらに、新規材料の使用量を削減すると共に、CO2 の排出量も新規材料を使用する場合と比較して約 30 パーセント削減できます。今後もソニーは環境に配慮し、限りある資源の有効活用による環境負荷低減のために、再生プラスチック材の採用を積極的に推進いたします。

（＊1　2007 年 12 月 4 日ソニー株式会社プレスリリース参照）



さらに消費電力の面では、省エネ法に基づく省エネ達成率（*2）は最大で 179 パーセントを達成し、全ての機種で省エネ 5 つ星の評価（*3）を受けています。また、商品使用に起因する CO2 排出量については、2005 年に発売した液晶テレビ＜ブラビア＞第 1 弾商品と比較して約 34 パーセントの削減（*4）を実現しました。このほか、画面の明るさを自動調整する「明るさセンサー」、操作せずに一定の時間が経つとテレビの電源を自動的にスタンバイに切り替える「無操作電源オフ」、映像の明るさを抑え消費電力を削減する「節電機能」など各種省エネ機能を搭載し、ご家庭での消費電力の削減をサポートします。

（＊2　省エネ法に定められた 2008 年度基準に対する達成率）

（＊3　省エネ法に定められた 2007 年度基準に対する評価）

（＊4　弊社 KDL-40V1000（2005 年発売）と KDL-40F1（新商品）との比較）

機種名	省エネ達成率	多段階評価
KDL-46F1	166%	★★★★★
KDL-40F1	176%	★★★★★
KDL-32F1	166%	★★★★★
KDL-52V1	179%	★★★★★
KDL-46V1	166%	★★★★★
KDL-40V1	173%	★★★★★
KDL-32J1	173%	★★★★★
KDL-26J1	170%	★★★★★
KDL-20J1	174%	★★★★★
KDL-20M1※	174%	★★★★★
KDL-16M1※	148%	★★★★★

※「スペシャルカラーエディション」も同等

また、リサイクル時に解体しやすく、かつ資源を再利用しやすくするリサイクル配慮設計、包装材や取扱説明書への再生紙の活用、さらに欧州 RoHS 指令基準および国内 J-Moss 基準に適合したクリーンな製品設計を行っています。

液晶テレビ＜ブラビア＞新機種　その他の特長

・ VOD（ビデオ・オン・デマンド）をテレビで楽しむ「アクトビラ」

ブロードバンド環境の普及に伴いインターネットを経由した動画配信や情報閲覧などのサービスも普及が進んでおります。＜ブラビア＞はこれらのコンテンツを大画面テレビでお楽しみ頂けるよう、「アクトビラ」などのサイトを閲覧できる「ブラウザ機能」の搭載に加え、「アクトビラ」が提供する映像配信サービス「アクトビラ ビデオ」にも全11機種で対応しています。

※）映像配信サービス「アクトビラ ビデオ」のコンテンツには、有料のものと無料のものがあります。
インターネット接続の為のISP、回線事業者との契約、使用料は別途必要です。



アクトビラとは
㈱アクトビラが運営するデジタルテレビ向けのネット・サービス。映画・音楽・アニメ・ドラマ・ドキュメンタリーなどの映像配信サービス「アクトビラ ビデオ」と、ニュース・天気・番組情報・エンタメ情報・株価・地図交通等の静止画＋文字ベースの情報提供サービス「アクトビラ ベーシック」があります。
また、リモコンだけの簡単な操作で、サービスを手軽にお楽しみいただくことが可能です。「アクトビラ」は㈱アクトビラの商標です。
(「アクトビラ」に関する詳細は、http://actvila.jp/ をご覧ください)

・ テレビを視聴しながらインターネットを楽しむ「アプリキャスト」

テレビを視聴しながら画面の右側でインターネットの情報コンテンツを閲覧できる「アプリキャスト」を全11機種に搭載。テレビをネットに接続するだけで、ニュース、天気予報、占い、ショッピング、オークション情報などから、欲しい情報を画面の右側に並べ、いつでもチェックできます。

※　インターネット接続のためのISP、回線事業者との契約、使用料は別途必要です。
※　アプリは予告なく変更する場合があります。



アプリキャストとは
テレビを見ながらネットワークを利用した情報コンテンツを閲覧できる機能。PCによるインターネット閲覧ではなく＜ブラビア＞に最適化した、より簡単で便利なオンラインサービスとしてソニーが2007年4月に運営開始。今後も様々なコンテンツを増やしていくことで、より便利なサービスへと発展させてまいります。

アプリキャスト・アプリ一覧　*アプリの情報は 2008 年 2 月現在のものです

ウェザーニュース天気予報



分かりやすいグラフィックでお天気チェック！テレビで簡単に情報を入手できます。
情報提供元:株式会社ウェザーニュース

PostPet 占い 未来行路



かわいいオリジナルカードであなたの"今日"が分かります。幸せな毎日を送るための参考に！情報提供元:ソネットエンタテインメント株式会社

So-net Photo ナイス!チョイス/フレンド



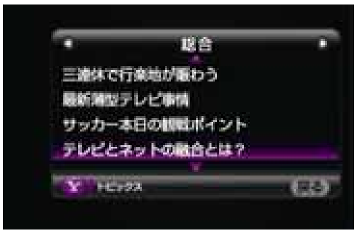
So-netPhoto にアップロードされた写真を表示する楽しい機能。テレビと写真の新しい楽しみが始まります。情報提供元:ソネットエンタテインメント株式会社

Yahoo!オークション



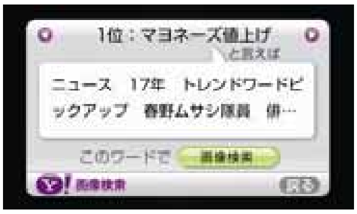
パソコンやケータイで大人気の Yahoo!オークションがテレビからも利用できます。
情報提供元:ヤフー株式会社

Yahoo!トピックス



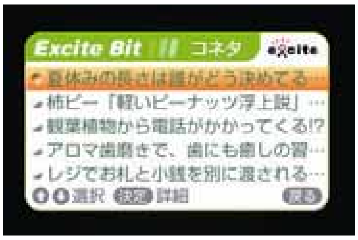
日々のニュースを伝える Yahoo！トピックスをカテゴリー毎に並べて表示します。
情報提供元:ヤフー株式会社

Yahoo!画像検索



Yahoo!JAPAN で話題の最新キーワードから画像を検索して表示します。
情報提供元ヤフー:株式会社

Excite Bit コネタ



あまり知られていないレアなネタから、新（珍）商品情報まで、ちょっと変わったネタを紹介。情報提供元:エキサイト株式会社

楽天市場 サーチ



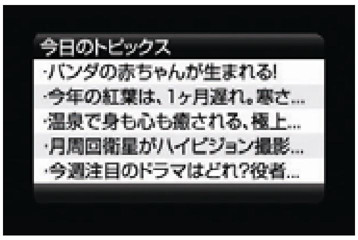
日本最大級のオンラインショッピングモールである楽天市場の取扱商品を検索、表示。
情報提供元:楽天株式会社

Amazon.co.jp サーチ



Amazon.co.jp の商品を好きなキーワード等で検索し、表示。幅広く品揃え。
情報提供元:Amazon.co.jp

アプリキャスト RSS リーダー



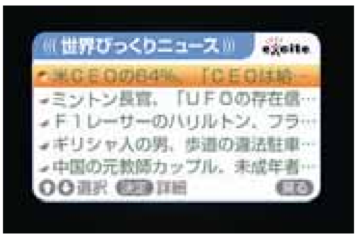
お好みの RSS フィードをテレビ画面に表示できます。お気に入りサイトの RSS を登録して更新情報をチェック。

Goo ウェブ検索急上昇ランキング



気になるドラマやニュースのあの人。有名人の最新ウェブ検索数ランキング。
情報提供元:goo　*Coming Soon
※画像は男性有名人のイメージです。

Excite 世界びっくりニュース

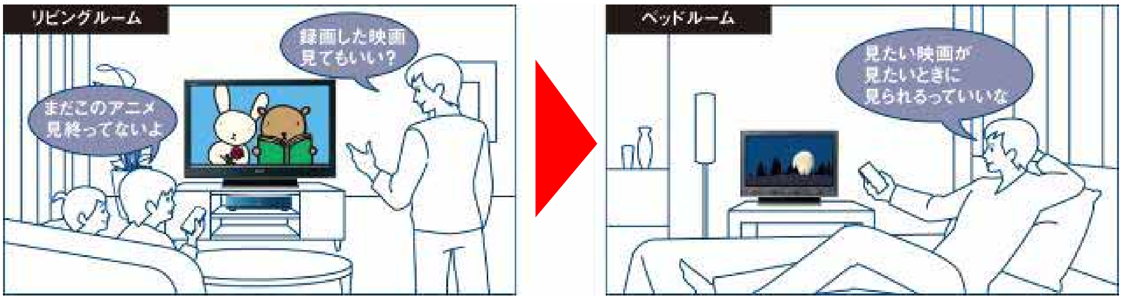


世界中のびっくり、面白ニュースをセレクトして配信中！世界の珍事件を写真などを交えてお届けします。
情報提供元:エキサイト株式会社

別の部屋にあるコンテンツをネットワーク経由で楽しむ“ソニールームリンク”

家庭内 LAN を介して他機器のコンテンツを楽しめる“ソニールームリンク”機能を全 11 機種に搭載。他社製品含め DLNA※に対応した機器を家庭内 LAN に接続することでリビングにある録画機に録りためた映像コンテンツを別の部屋のテレビで見たり、書斎の PC に保存してある写真や音楽をリビングのテレビで楽しむことができます。

ソニールームリンク



<“ソニールームリンク”の使用シーン例>リビングにあるコンテンツをベッドルームでも楽しむことができます

※)“デジタル・リビング・ネットワーク・アライアンス (Digital Living Network Alliance)”
パソコン業界と家電業界の参加企業により、ホームネットワーク環境でデジタル AV 機器同士や、パソコンを相互に接続することを目的として結成した団体。"DLNA ガイドライン" は、静止画や音楽、動画のファイルフォーマットを規定し、これらのコンテンツを家庭内のどこからでもアクセスできるようにするための技術ガイドラインです。

- **新「お知らせタイトル」機能**

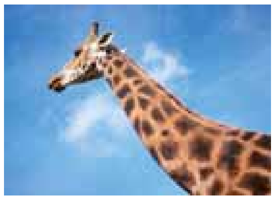
チャンネル選択時、画面中央にチャンネル名、番組タイトルなどの情報を表示し、番組の検索性を向上。次に見たい番組をタイトルで確認しながらの選局操作が可能です。



視聴中の番組



「お知らせタイトル」
表示内容イメージ（拡大）



次に見たい番組を
スムーズに選局

- **「番組表」の高精細化および 9 チャンネル同時表示**

一画面に表示できるチャンネル数を最大 9 チャンネルまで拡大。さらに、パネルの解像度に合わせ高精細な表示を可能にする dot-by-dot 表示対応により、細かな文字もくっきり映しだします。番組はジャンルごとに色分けされるので、お気に入りの番組をかんたんに探せます。番組表の呼び出しもボタンひとつ（*）ですぐに行えます。*：デジタル放送受信時のみ



- **「高速起動」機能**

スタンバイ状態からの起動時間を従来モデルの約半分に短縮できる「高速起動」機能を搭載しました(*1)。5 つの時間帯から「高速起動」機能の入／切の設定ができます(*2)。

*1: 高速起動設定時の待機中の消費電力は、通常の待機消費電力よりも高くなります
*2: 「入」にしたい時間帯は、3 項目まで選択設定が可能

◆ ◆ ◆

なお、本日発表の<ブラビア>を2008年2月24日（日）より順次、東京では銀座・ソニービル、お台場・メディアージュ内のソニースタイルショールームおよび大阪梅田・ハービスエント内のソニースタイルストアにて、一般向けに先行展示いたします。

●主な仕様　『KDL-46F1』　『KDL-40F1』　『KDL-32F1』

	『KDL-46F1』	『KDL-40F1』	『KDL-32F1』
画面サイズ	46V 型	40V 型	32V 型
パネル解像度（画素：水平×垂直）	フル HD（水平 1,920×垂直 1,080）		WXGA（水平 1,366×垂直 768）
視野角*1	上下左右　178 度		
コントラスト比*2	3,000:1		
有効画面寸法	101.8×57.3cm（幅×高）116.8cm(対角径)	88.6×49.8cm（幅×高）101.6cm(対角径)	69.8×39.2cm（幅×高）80.0cm(対角径)
入力対応信号	1080p，1080i，720p，480p，480i		
受信チャンネル	VHF:1～12ch，UHF:13～62ch，CATV:C13～C63 地上デジタル放送チャンネル，BSデジタル放送チャンネル， 110 度 CS デジタル放送チャンネル		
映像部	地上・BS・110 度 CS デジタルチューナー/地上アナログチューナー ブラビアエンジン 2,ライブカラークリエーション,モーションフロー，24p True Cinema		
音声部	実用最大出力 10W+10W+20W	実用最大出力 10W+10W(JEITA)	
入出力端子	HDMI 入力端子：3 系統 3 端子（側面：1 系統 1 端子、背面：2 系統 2 端子） コンポーネント入力端子（D5 入力端子）：2 系統 2 端子 ビデオ入力端子：3 系統 3 端子（S2 映像入力端子：1 系統 1 端子） （側面：1 系統 1 端子、背面：2 系統 2 端子） PC 入力端子（D-sub15 ピン）：1 系統 1 端子 PC 音声入力端子（ステレオミニ）：1 系統 1 端子 USB 端子：1 系統 1 端子 デジタル放送/ビデオ出力端子：1 系統 1 端子（S2 映像出力端子：1 系統 1 端子） 光デジタル音声出力端子（AAC/PCM 出力）：1 系統 1 端子 音声出力端子：1 系統 1 端子 AV マウス出力端子：1 端子 ヘッドホン端子（ステレオミニジャック）：1 端子 電話回線端子(モデム内蔵)最大 2400bps：1 端子 LAN 端子(10BASE-T/100BASE-TX)：1 端子		
消費電力（待機時）	268W（0.18W）	215W（0.18W）	133W（0.17W）
年間消費電力量*3	213kWh/y	171kWh/y	120kWh/y
質量（スタンド含む）	22.5kg（26.5kg）	18.0kg（21.5kg）	12.0kg（14.5kg）
外形寸法（スタンド除く）	107.9×68.6×7.4cm（幅×高さ×奥行）	94.4×60.8×7.2cm（幅×高さ×奥行）	75.4×50.0×7.1cm（幅×高さ×奥行）
外形寸法（スタンド含む）	107.9×73.4×30.7cm（幅×高さ×奥行）	94.4×65.4×27.9cm（幅×高さ×奥行）	75.4×54.4×24.2cm（幅×高さ×奥行）
付属品	おき楽リモコン『RMF-JD004』、シンプルリモコン『RM-JD017』、転倒防止用ベルト、VHF/UHF 用アンテナ接続ケーブル(2.5m)、B-CAS カード、乾電池（単 4×2）、乾電池（単 3×2）、取扱説明書、保証書など		

別売アクセサリー	『SU-WL500』既発売（70V/52V/46V/40V/32V 型用壁掛けユニット） 希望小売価格　26,250 円（税抜価格 25,000 円） 『SU-FL350L』既発売（52V/46V/40V 型用フロアスタンド） 希望小売価格　47,250 円（税抜価格 45,000 円） 『SU-FL350M』既発売（46V/40V/32V 型用フロアスタンド） 希望小売価格　42,000 円（税抜価格 40,000 円） 『SU-FL71M』新発売（46V/40V/32V 型用フロアスタンド） 希望小売価格　49,350 円（税抜価格 47,000 円） 『SU-BX71M』新発売（46V/40V/32V 型用キャビネット） 希望小売価格　27,300 円（税抜価格 26,000 円） ※SU-FL71M と組み合わせて使用

※1）JEITA 規格準拠（コントラスト比 10:1)。※2）液晶テレビとして。*3)スタンダード

●主な仕様　『KDL-52V1』　『KDL-46V1』　『KDL-40V1』

	『KDL-52V1』	『KDL-46V1』	『KDL-40V1』
画面サイズ	52V 型	46V 型	40V 型
パネル解像度（画素：水平×垂直）	フル HD （水平 1,920×垂直 1,080）		
視野角*1	上下左右　178 度		
コントラスト比*2	3,000:1		
有効画面寸法	115.2×64.8cm （幅×高） 132.2cm(対角径)	101.8×57.3cm （幅×高） 116.8cm(対角径)	88.6×49.8cm （幅×高） 101.6cm(対角径)
入力対応信号	1080p，1080i，720p，480p，480i		
受信チャンネル	VHF:1〜12ch，UHF:13〜62ch，CATV:C13〜C63 地上デジタル放送チャンネル，BSデジタル放送チャンネル， 110 度 CS デジタル放送チャンネル		
映像部	地上・BS・110 度 CS デジタルチューナー/地上アナログチューナー、 ブラビアエンジン 2,モーションフロー，24p True Cinema		
音声部	実用最大出力 10W+10W(JEITA)		
入出力端子	HDMI 入力端子：2 系統 2 端子（背面：2 系統 2 端子） コンポーネント入力端子：2 系統 2 端子（D5 映像入力端子：2 系統 2 端子） ビデオ入力端子：3 系統 3 端子（S2 映像入力端子：1 系統 1 端子） （側面：1 系統 1 端子、背面：2 系統 2 端子） PC 入力端子（D-sub15 ピン）：1 系統 1 端子 PC 音声入力端子（ステレオミニ）：1 系統 1 端子 デジタル放送/ビデオ出力端子：1 系統 1 端子（S2 映像出力端子：1 系統 1 端子） 光デジタル音声出力端子（AAC/PCM 出力）：1 系統 1 端子 音声出力端子：1 系統 1 端子 AV マウス出力端子：1 端子 ヘッドホン端子（ステレオミニジャック）：1 端子 電話回線端子(モデム内蔵)最大 2400bps：1 端子 LAN 端子(10BASE-T/100BASE-TX)：1 端子		
消費電力（待機時）	281W （0.14W）	263W （0.14W）	217W （0.14W）
年間消費電力量*3	227kWh/y	213kWh/y	173kWh/y
質量（スタンド含む）	33.0kg (39.5kg)	26.5kg (31.0kg)	19.5kg (23.0kg)

外形寸法（スタンド除く）	126.2×82.9×11.9cm（幅×高さ×奥行）	112.0×74.2×11.5cm（幅×高さ×奥行）	98.6×64.6×11.0cm（幅×高さ×奥行）
外形寸法（スタンド含む）	126.2×87.1×34.7cm（幅×高さ×奥行）	112.0×78.2×30.7cm（幅×高さ×奥行）	98.6×68.4×27.9cm（幅×高さ×奥行）
付属品	おき楽リモコン『RMF-JD004』、シンプルリモコン『RM-JD017』、転倒防止用ベルト、VHF/UHF用アンテナ接続ケーブル(2.5m)、B-CASカード、乾電池（単4×2）、乾電池（単3×2）、取扱説明書、保証書など		
別売アクセサリー	『SU-WL500』既発売（70V/52V/46V/40V/32V型用壁掛けユニット） 希望小売価格　26,250円（税抜価格 25,000円） 『SU-FL350L』既発売（52V/46V/40V型用フロアスタンド） 希望小売価格　47,250円（税抜価格 45,000円） 『SU-FL350M』既発売（46V/40V/32V型用フロアスタンド） 希望小売価格　42,000円（税抜価格 40,000円） 『SU-FL71M』新発売（46V/40V/32V型用フロアスタンド） 希望小売価格　49,350円（税抜価格 47,000円） 『SU-BX71M』新発売（46V/40V/32V型用キャビネット） 希望小売価格　27,300円（税抜価格 26,000円） ※SU-FL71Mと組み合わせて使用		

※1）JEITA規格準拠（コントラスト比10:1)。※2）液晶テレビとして。*3)スタンダード

●主な仕様　『KDL-32J1』　『KDL-26J1』　『KDL-20J1』

	『KDL-32J1』	『KDL-26J1』	『KDL-20J1』
画面サイズ	32V型	26V型	20V型
パネル解像度（画素：水平×垂直）	WXGA（水平1,366×垂直768）		
視野角*1	上下左右　178度		
コントラスト比*2	2500:1	2000:1	1,200:1
有効画面寸法	69.8×39.2cm（幅×高）80.0cm(対角径)	57.6×32.4cm（幅×高）66.1cm(対角径)	44.5×25.0cm（幅×高）51.0cm(対角径)
入力対応信号	1080p, 1080i, 720p, 480p, 480i		
受信チャンネル	VHF:1～12ch, UHF:13～62ch, CATV:C13～C63 地上デジタル放送チャンネル, BSデジタル放送チャンネル, 110度CSデジタル放送チャンネル		
映像部	地上・BS・110度CSデジタルチューナー/地上アナログチューナー、 ブラビアエンジン2,24p True Cinema		
音声部	実用最大出力10W+10W(JEITA)		実用最大出力5W+5W(JEITA)

入出力端子	HDMI 入力端子：2 系統 2 端子（背面：2 系統 2 端子） コンポーネント入力端子：2 系統 2 端子（D5 映像入力端子：2 系統 2 端子） ビデオ入力端子：3 系統 3 端子（S2 映像入力端子：1 系統 1 端子） （側面：1 系統 1 端子、背面：2 系統 2 端子） PC 入力端子（D-sub15 ピン）：1 系統 1 端子 PC 音声入力端子（ステレオミニ）：1 系統 1 端子 デジタル放送/ビデオ出力端子：1 系統 1 端子（S2 映像出力端子：1 系統 1 端子） 光デジタル音声出力端子（AAC/PCM 出力）：1 系統 1 端子 音声出力端子：1 系統 1 端子 AV マウス出力端子：1 端子 ヘッドホン端子（ステレオミニジャック）：1 端子 電話回線端子(モデム内蔵)最大 2400bps：1 端子 LAN 端子(10BASE-T/100BASE-TX)：1 端子		
消費電力 （待機時）	134W （0.15W）	109W （0.09W）	67W （0.09W）
年間消費電力量*3	115kWh/y	91kWh/y	63kWh/y
質量 （スタンド含む）	12.5kg （15.0kg）	10.5kg （13.0kg）	6.1kg （7.2kg）
外形寸法 （スタンド除く）	79.4×54.0×9.9cm （幅×高さ×奥行）	65.9×46.6×9.5cm （幅×高さ×奥行）	51.1×35.9×9.9cm （幅×高さ×奥行）
外形寸法 （スタンド含む）	79.4×57.7×24.2cm （幅×高さ×奥行）	65.9×50.5×24.2cm （幅×高さ×奥行）	51.1×39.6×21.1cm （幅×高さ×奥行）
付属品	（32V 型）おき楽リモコン『RMF-JD004』・シンプルリモコン『RM-JD017』、(26/20V 型)ブラビアリンク対応シンプルリモコン『RM-JD016』、転倒防止用ベルト、VHF/UHF 用アンテナ接続ケーブル(2.5m)、B-CAS カード、（32V 型）乾電池（単 4×2）・乾電池（単 3×2）、（26/20V 型）乾電池（単 3×2）、取扱説明書、保証書など		
別売アクセサリー	『SU-WL500』既発売（70V/52V/46V/40V/32V 型用壁掛けユニット） 希望小売価格　26,250 円（税抜価格 25,000 円） 『SU-WL100』既発売（26V/20V 型用壁掛けユニット） 希望小売価格　16,800 円（税抜価格 16,000 円） 『SU-FL350M』既発売（46V/40V/32V 型用フロアスタンド） 希望小売価格　42,000 円（税抜価格 40,000 円） 『SU-FL71M』新発売（46V/40V/32V 型用フロアスタンド） 希望小売価格　49,350 円（税抜価格 47,000 円） 『SU-BX71M』新発売（46V/40V/32V 型用キャビネット） 希望小売価格　27,300 円（税抜価格 26,000 円） ※SU-FL71M と組み合わせて使用		

※1）JEITA 規格準拠（コントラスト比 10:1)。※2）液晶テレビとして。*3)スタンダード

●主な仕様　『KDL-20M1』　『KDL-16M1』(「スペシャルカラーエディション」も同等)

	『KDL-20M1』	『KDL-16M1』
画面サイズ	20V 型	16V 型
パネル解像度（画素：水平×垂直）	WXGA （水平 1,366×垂直 768）	
視野角*1	上下左右　178 度	
コントラスト比*2	1,200:1	1,800:1
有効画面寸法	44.5×25.0cm （幅×高） 51.0cm(対角径)	34.4×19.4cm （幅×高） 39.5cm(対角径)
入力対応信号	1080p，1080i，720p，480p，480i	
受信チャンネル	VHF:1～12ch，UHF:13～62ch，CATV:C13～C63 地上デジタル放送チャンネル，BSデジタル放送チャンネル， 110 度 CS デジタル放送チャンネル	
映像部	地上・BS・110 度 CS デジタルチューナー/地上アナログチューナー、 ブラビアエンジン 2，24p True Cinema	
音声部	実用最大出力　(20V 型) 5W＋5W (16 型) 3W+3W(JEITA)	
入出力端子	HDMI 入力端子：2 系統 2 端子（背面：2 系統 2 端子） コンポーネント入力端子：2 系統 2 端子（D5 映像入力端子：2 系統 2 端子） ビデオ入力端子：3 系統 3 端子（S2 映像入力端子：1 系統 1 端子） （側面：1 系統 1 端子、背面：2 系統 2 端子） PC 入力端子（D-sub15 ピン）：1 系統 1 端子 PC 音声入力端子（ステレオミニ）：1 系統 1 端子 デジタル放送/ビデオ出力端子：1 系統 1 端子（S2 映像出力端子：1 系統 1 端子） 光デジタル音声出力端子（AAC/PCM 出力）：1 系統 1 端子 音声出力端子：1 系統 1 端子 AV マウス出力端子：1 端子 ヘッドホン端子（ステレオミニジャック）：1 端子 電話回線端子(モデム内蔵)最大 2400bps：1 端子 LAN 端子(10BASE-T/100BASE-TX)：1 端子	
消費電力（待機時）	67W (0.07W)	56W (0.4W)
年間消費電力量*3	63kWh/y	54kWh/y
質量（スタンド含む）	7.4kg	5.3kg
外形寸法（スタンド含む）	52.9×39.6×16.9cm （幅×高さ×奥行）	43.0×34.1×17.0cm （幅×高さ×奥行）
付属品	シンプルリモコン『RM-JD017』、転倒防止用ベルト、VHF/UHF 用アンテナ接続ケーブル(2.5m)、 B-CAS カード、乾電池（単 3×2）、ハンドル、取扱説明書、保証書など	

※　1）JEITA 規格準拠（コントラスト比 10:1)。※2）液晶テレビとして。*3)スタンダード

市場推定価格	：	『KDL-46F1』	400,000円前後
	：	『KDL-40F1』	290,000円前後
	：	『KDL-32F1』	200,000円前後
	：	『KDL-52V1』	460,000円前後
	：	『KDL-46V1』	370,000円前後
	：	『KDL-40V1』	260,000円前後
	：	『KDL-32J1』	170,000円前後
	：	『KDL-26J1』	150,000円前後
	：	『KDL-20J1』	110,000円前後
	：	『KDL-20M1』	110,000円前後
	：	『KDL-16M1』	90,000円前後

※「市場推定価格」は、発売前の製品について、市場での販売価格を当社が推定したものです。なお、製品の実際の販売価格は、各販売店により決定されます。

スペシャルカラーエディション販売予定価格

『KDL-20M1』スペシャルカラーエディション	110,000円前後
『KDL-16M1』スペシャルカラーエディション	90,000円前後

ソニーブラビアホームページ　http://www.sony.co.jp/BRAVIA/

※お客様からのお問い合わせ先　：ソニーマーケティング(株)お客様ご相談センター
TEL:　0120-777-886（フリーダイヤル）0466-31-2546（携帯電話・PHSの場合）